

(別添資料1)

事業所名

星の王子さま2

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2025年

2月

14日

法人（事業所）理念		介護が必要な障がい者・高齢者、療育が必要な障がい児、自立支援が必要な若者などとその介護者・保護者が心身ともに健やかで当たり前の生活ができるようににその支援に関する事業を行い、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの特性に合わせて療育を行っていきます。 ほめられることを積み重ねることによってうまれる自己肯定感を養っていきます。 将来、社会自立をするために友だちや職員と関わりながらコミュニケーション能力を高めていきます。 						
営業時間		8時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 毎日健康状態を観察し、保護者と共有を図ります。 基本的な生活スキル（衣類の着脱・食事・排泄・掃除など）を個別に合わせ支援します。 調理実習などを通して、楽しく生活スキルを身につけていきます。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 感覚の特性や行動の特性に配慮し、安心して活動できる環境設定を行います。 手指を使った微細運動、全身を使った粗大運動をバランスよく行い、日常生活に必要な基本的技能や身体能力の向上につなげていきます。 遊びを通して感覚機能の発達を促し、感覚統合の向上を目指します。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の認知の特性を探り特性に合わせた働きかけをします。 様々な感覚を活用し、入ってくる情報を受け取り処理できるよう方法を工夫して認知機能の発達を促します。 物の様子、音、人、場所、時間等の概念の形成を図り、周囲の環境に本人が気づき、自発的な行動を引き出せるように支援します。 個別のスペース（荷物の置き場所、靴の置き場所等）を視覚的に提示し、行動しやすい環境を整えます。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> こどもの特性に応じて言葉だけでなく非言語（表情、指差し、身振り、サイン、電子パッド、絵カード等）のコミュニケーション方法を支援します。 様々な人との関わりや交流を通して人と関わる楽しさを感じ、自分の表現方法で意思表出ができるよう支援します。 言葉の意味理解、発声への働きかけを行います。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 安心感・信頼感を育み、自己肯定感を高めるために信頼できる環境を提供し、不安や感情の変化をサポートすることで、安定した情緒で生活できるよう支援します。 完全なる個別対応にはせず、個々の障害特性に合わせ、場面によっては少人数の集団活動参加を促します。 模倣行動を通じて社会性や対人関係を育み、感覚・運動遊びから象徴遊びへ移行し、社会性の発達を促進する支援をします。 一人遊びから協同遊びへの移行を支援し、集団活動やルール理解を促し、仲間づくりと相互理解を深める支援を目指します。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 保護者からの相談や悩みに対する相談援助 保護者の負担軽減を目的としたレスパイトケア 親子交流会を提供 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 進路先や移行先への相談援助や情報提供 他関連機関との連携をはかり、支援体制を構築 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 各関係機関（こども園、幼稚園、保育園、学校、児童相談所、行政）や障害福祉サービス（障害児通所事業所、相談事業所）との連携 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 外部で行われる研修に参加 事業所に講師を招いての研修会を実施 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節に合わせた行事（お花見・七夕・夏祭り・ハロウィン・クリスマス会・初詣・節分等） 体験活動（買い物・調理・野菜作り）・避難訓練・社会科見学・誕生日会 						